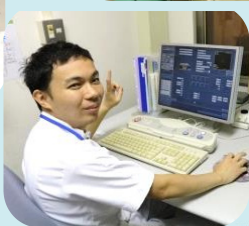


～部署紹介～放射線科・検査科

＜放射線科 紹介＞

その名の通り「放射線」を取り扱っての業務が主となっています。
当院の検査装置

- ①「X線撮影装置」: 胸部・腹部や骨の撮影でよく利用されます。
- ②「CT撮影装置」: 全身の断面検査および3D撮影も可能です。
- ③「MRI撮影装置」: 磁力を利用して被ばくの無い撮影ができます。
- ④「血管撮影装置」: 造影剤を用いて血管の状態を細かく診ることができます。
- ⑤「ポータブル撮影装置」: ベッド上安静の方を撮影ができます。
- ⑥「外科用イメージ装置」: 手術中の状況をリアルタイムに透視が可能です。



＜臨床検査科 紹介＞

臨床検査科は患者さまから採血した血液や尿を下の装置などを使い分析しています。
当院の検査装置

- ①超音波診断装置…頸動脈超音波検査に使用します。
頸動脈が狭窄、閉塞しているところはないかを調べます。
- ②脳波測定装置…脳の機能的異常(てんかん、意識消失など)を調べます。
- ③血圧脈波検査装置…下肢の動脈硬化の有無を調べます。



編集後記

今号も、行事盛りだくさんの内容となっております。
夏も終わり、秋が近づいてきました。
皆さんは秋と言えば、何を思い浮かべるでしょうか？
読書の秋、スポーツの秋…
私はもちろん食欲の秋！です(笑)
美味しい物をたくさん食べて、
冬に備えたいと思います。



今号編集担当
総務課 菊池めぐみ



日本神経外科学会認定専門医研修施設 日本神経学会認定専門医研修施設 日本脳ドック学会認定施設

医療法人社団 明芳会
IMS YOKOHAMA KARIBA HOSPITAL OF NEUROSURGERY
〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町218番地9号
TEL 045-721-3131 / FAX 045-721-3113

あじさい Ortensia vol. 7
イムス横浜狩場脳神経外科病院

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

『あじさい～Ortensia(イタリア語)～』の由来は病院脇に咲いていて、花言葉に【辛抱強い愛情】【家族の結びつき】とあります。花言葉の通り、職員一丸となって深い愛情をもって接していきます。



～看護部長挨拶 第7号によせて～

『「ここに来てよかった。」と言っていただけの組織をめざして』

今年3月、前任の片山看護部長よりバトンを引き継がせていただきました。早いもので、6ヶ月が過ようとしています。当初は知らない場所、知らない人の中で緊張と不安の毎日でした。しかし、患者様やご家族の皆様、職員の方々から「おはようございます」「こんにちは」など声をかけてもらうたびに緊張がほぐれ、私はここに来てよかったんだ…と感じることができました。これは、大きな不安を抱えた患者さまやご家族様にも相当することだと思います。

当院の理念は『総ての患者さまが納得して満足する医療を提供できる病院を目指します』です。看護部ではこの理念を受け、患者様・ご家族様の“不安を安心に変えるケアの提供”ができるように取り組んでいきたいと考えています。高度医療に対応する看護師の知識技術の向上や接遇の強化、思いやりを持つ心の育成など様々なことが課題として挙げられますが看護師・介護者一人ひとりが確実に自身を成長させていくことで、組織としての力に変えて行けるのではないかと思います。そして、患者様、ご家族様に『この病院に来てよかった』『狩場に入院してよかった』といったいただける組織になれるよう努力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



看護部長
櫻井 信子

IMSグループ定時総会&永年勤続表彰式



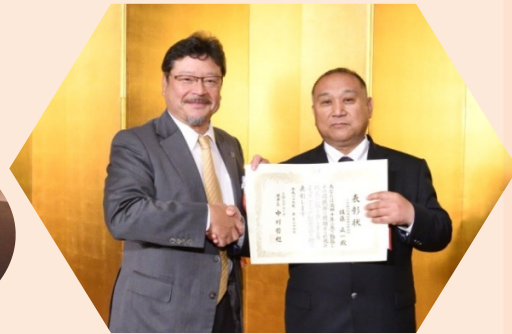
☆勤続20年☆



☆勤続30年☆



☆勤続40年☆



5月26日(金)東京プリンスホテルにてIMSグループ定時総会&永年勤続表彰式が行われました。永年勤続表彰式ではIMSグループ勤続10年毎の職員が表彰され、中村哲也理事長より労いの言葉をいただきました。当院から表彰された職員を紹介します。

<勤続20年 看護部 看護部長 櫻井 信子>

ふと気づけばグループに入職して20年が過ぎていました。時々「私はなぜこの仕事をしているのだろうか?」と考えることがあります。行き着く答えはいつも「患者さんが好き・看護が好き」という気持ちです。これからもこの気持ちを大切にしていきたいと思えます。

<勤続30年 検査科 技士長 樋口 義春>

今までいろいろな経験をさせて頂き感謝しております。これからも、少しでも病院のお役に立つことができるよう頑張っています。

<勤続40年 検査科 主事 佐藤 正一>

気が付けば40年の年月が過ぎていました。これまで何度もダメ出しを貰いながらも今日の私があるのは諸先輩方や、同僚、後輩諸君の助けがあったからだと思っています。明日からも地域の方々のために少しでもお役にたてるよう頑張っています。

看護フェスティバル

5月20日(土)東戸塚オーロラモールにて当院・新戸塚病院・東戸塚記念病院の3病院とケアピリカ横浜の1施設が合同で看護フェスティバルを開催し、約150名の地域の方々に参加していただきました。

1番人気の骨密度測定をはじめ、血圧測定・体脂肪測定・ストレスチェック・AED体験・各種相談コーナーを実施しました。家族連れでも安心して参加できるようにキッズ白衣撮影会やスーパーボールすくいの子供向けのイベントも実施し非常に盛況でした。白衣を着た子供と一緒に写真に写る笑顔のお母さんの姿が印象的で、スーパーボールすくいに夢中になったり、キッズ白衣を着て喜んだり恥ずかしがったりする子供の姿もあり、終始和やかな雰囲気でした。

地域の方々との交流する貴重な体験で、イベントを通して地域の方々に当院を知っていただく良い機会だと感じています。また来年も開催する予定ですので、皆さんの参加をお待ちしております。



新入職員歓迎ボーリング大会



5月18日(木)にくたかけ主催の『新入職員歓迎ボーリング大会』を開催しました。新入職員41名、先輩53名、合計94名でチーム対抗戦を行いました。過去最高の人数が入職しています。これから、患者さんや地域の方に望まれる職員に成長できるよう、まずはボーリングを通して先輩が指導です(笑) チーム医療の基礎である仲間の大切さを学んだようです。

第5回無料市民公開講座開催!



6月24日(土)に第5回無料医療公開講座を開催しました。今回は、大規模な案内をしていなかったのにも関わらず、地元のみなさまを中心に88名の方にご参加いただくことができ、なごやかな雰囲気で開催されました。

谷井院長による基調講演『脳卒中の疾患の理解と予防法』では、多くの方にお聴きいただき、「話が面白かった」「大変参考になった」「院長がイケメン(笑)」など多くのお褒めの言葉をいただきました。また、リハビリ体操でも、みなさまがセラピストの動きに合わせて、一緒に体を動かす姿が印象的でした。

その他にも、ABI(動脈硬化検査)や血管年齢などの検査体験コーナー、看護師や管理栄養士、薬剤師、社会福祉士などに日頃の悩みや疑問を相談できるコーナーもあり、多くの方がさまざまなブースに参加され、笑顔で帰宅される姿を見ることが出来ました。

公開講座は今後も定期的で開催する予定です。みなさまに気軽に参加していただけるよう、企画作りをして参りますので、機会がございましたら、ぜひご参加ください!!